

活動について

1 プログラムの編成

(1) プログラム編成にあたって

① 活動のねらいを明確に

- ア 自然とのふれあいの重視
- イ 人間的ふれあいと集団づくり
- ウ 生涯学習にかかる研修
- エ 基本的な生活習慣の育成

② 豊かな自然体験，集団活動体験，歴史・文化体験

施設や活動プログラムの概要を把握し，効果的に活用してください。

以下のような活動を希望する場合，申し込み時に相談してください。

- ア 「活動プログラム」以外の活動を行う場合（自主プログラムも歓迎します。）
- イ 町内の他の施設を借用して活動する場合（体育館・グラウンド等）
- ウ 外部講師を依頼する場合（有償・無償ボランティア各種も可能です。）

③ 役割分担を明確に

一部の担当者任せにせず，引率者全員で活動を進めてください。

④ ゆとりある計画を

到着・出発時間などにもゆとりを持たせてください。特に冬期間は，路面凍結や視界不良になることがあります。

⑤ 悪天候の場合の活動も考えておいてください。（活動プログラムを参照）

⑥ 実地踏査をして，活動場所等の確認をしてください。

(2) 活動上の留意点

- ① 利用者のみなさんの主体性，自主性が必要です。所員は，みなさんの活動のサポート役に回ります。
- ② 植物採取や標識へのいたづらなどはしないようにしてください。
- ③ 危険防止には万全を期してください。

(3) 活動用具について

- ① 活動に必要な用具類は，会津自然の家でもそろえています。あらかじめ担当所員に相談してください。
⇒ 「貸出活動用具一覧表」参照
- ② 活動終了後，元の場所にお返してください。特に野外炊飯用の食器類は，次に使用する利用者が気持ちよく使えるようにしてください。

午後の野外炊飯を実施した場合，**17：00**までに完全に後片づけを終えられるよう計画してください。⇒ 「野外炊飯タイムテーブル例」参照

※ 午後の野外炊飯は，食べる時刻が**16：00**頃になります。

※ **9～10**月の野外炊飯は，暗い中での片付けになるので，推奨しません。